

CCM CLIでのポート25を使用したSMTPメールサーバの設定

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

このドキュメントでは、プライベートネットワークにあるCloudCenter Manager(CCM)のポート25を使用して、Simple Mail Transfer Protocol(SMTP)メールサーバを設定する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Linux インターフェイス
- 仮想マシン環境
- 仮想インターフェイスマネージャ(VIM)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

- CloudCenterバージョン4.8.0.xおよび4.8.1.x
- CCMコンポーネント

このドキュメントの情報は、特定のプライベートラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

一部のお客様はプライベート環境を使用しており、ポート25でSMTPサーバを使用してCCMメー

ルプロパティを設定する必要があります。

設定

ポート25でSMTPサーバを使用してCCMメールプロパティを設定することはできません。

ステップ1:CCMコンポーネントで、/usr/local/tomcat/webapps/ROOT/WEB-INF/mail.propertiesファイルをバックアップします。

```
cp mail.properties mail.properties.original
```

ステップ2：テキストエディタでメールプロパティを開き、次の変更を行います。

```
vi mail.properties
```

```
# The hostname or IP address of your SMTP server
```

```
# Currently mob-gen.com email domain is hosted by gmail
```

```
# Gmail requires smtp over ssl, do not modify these settings
```

ステップ3:SMTPサーバのIPアドレスまたはドメインネームサーバ(DNS)を使用します。

```
mail.smtp.host=<IP address or DNS>
```

ステップ4：認証を行わない場合はfalseを使用します（認証を行わない場合は、SMTPサーバを使用して電子メールを送信できます）。

```
mail.smtp.auth=false
```

ステップ5：ポート25を使用します。

```
mail.smtp.port=25
```

```
mail.smtp.socketFactory.port=25
```

ステップ6：ポート25のSMTPにcom.sun.mail.smtpを使用します。

```
mail.smtp.socketFactory.class=com.sun.mail.smtp
```

ステップ7: trueステートメントを使用します。

```
mail.smtp.socketFactory.fallback=true
```

ステップ8：変更なし：

```
# Email user to authenticate to gmail
```

```
mail.user.number=1
```

```
mail.user.1=
```

```
mail.password.1=
```

ステップ9：電子メール通知を送信するために使用される電子メール：

```
from.mail.user.1=<username@example.com>
```

ステップ10：使用されるユーザ名：

```
from.mail.username.1=<username>
```

ステップ11：電子メールプロパティファイルを保存します。次のようになります。

```
# The hostname or IP address of your SMTP server

# Currently mob-gen.com email domain is hosted by gmail
# Gmail requires smtp over ssl, do not modify these settings
mail.smtp.host=smtp.cloudcenter.com
mail.smtp.auth=false
mail.smtp.port=25
mail.smtp.socketFactory.port=25
mail.smtp.socketFactory.class=com.sun.mail.smtp
mail.smtp.socketFactory.fallback=true

# Email user to authenticate to gmail
mail.user.number=1

mail.user.1=
mail.password.1=
from.mail.user.1=noreply@cloudcenter.com
from.mail.username.1=CloudCenter Admin
```

ステップ12: tomcatサービスを再起動します。

```
/etc/init.d/tomcat stop
```

```
/etc/init.d/tomcat start
```

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。